（別紙様式例3）

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:　令和5年2月27日　　事業所名:松山市児童発達支援センターひまわり園

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。 **配布数:42　　回収数:20　　回収率:47.6%**

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保		○		・今年度は改修工事があったため、使用できる場所が限られた。	19	0	0	1	・改装工事が入り新しくなり尚良くなった。 ・いい環境だと思う ・改装中のため、現在は足りないと思うものの、平時は問題ないため十分にされていると思います。	・令和5年5月末には改修工事が終わるため、スペースの確保が可能になります。
	2	職員の適切な配置		○		・パート勤務の職員を増員し、基準以上の人員を配置している。 ・肢体不自由児への援助や医療的ケア児のいるクラスの安全面を考えると、もう少し人員の増加があっても良いのではないかと感じる。 ・預かり保育のニーズが高まり、その業務をカバーするため、負担が大きくなっている。	17	1	0	2	・毎日丁寧にの一とを書いてくださり、先生方の感受性から子どもとの接し方を学べ褒めてあげることができている。 ・知りたいことや支援方法など、その都度相談に乗ってもらえるので問題ない。	・分担やシフトを再度見直していきます。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	○				18	2	0	0	・次に行う行動を写真や絵を使ったり、先生方が実演してくださるので、分かりやすい。	
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	○			・改修に伴い、換気は良くなっている。 ・改修による材質等の変更等により、掃除や消毒の仕方が変わったが、職員間でばらつきが見られるため、マニュアルを見直すなど周知が必要である。	19	0	1	0	・今年は工事が入ってたまに作業音が気になっている時もありましたが、不安がらず過ごせていました。 ・トイレは特に明るく綺麗になり、トイレの便器の種類が多様で子どもが自分のスタイルを選ぶことができ、トイレで排泄できるようになった。	
	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画	○			・必要なメンバーが集まって話し合いができるように、業務分担や時間調整に努めているが、十分にできていない。						・話し合いができる時間の確保に努めるとともに、ICT化を進めてきます。

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
業務改善	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施			○	・いわゆる第三者評価は受けていないが、県の監査だけではなく市の評価を受け業務改善に努めている。						
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	○			・ウェブでの研修を活用している。 ・園内研修や新人研修以外にも、外部での研修に関することを掲示板に掲載している。						・講義型だけでなく、様々な形態の研修を行い、実践に結び付く質の向上に努めます。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	○			・支援計画の文言を保護者にとって、もっと分かりやすくする必要がある。 ・子ども一人一人について多職種で現在の様子から発達段階を把握して、そこから今後の課題について話し合うことができている。	19	1	0	0	・とてもよくご支援いただいています。 ・個別懇談できちんと聞いてくれて作成してある ・懇談のたびだけでなく、その都度変化に合わせて、支援も変化させてくれているから問題なし。	
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	○				18	2	0	0	気になること不安なところを理解してくださり解決や安心に繋がるご支援をしていただいている。	・5領域を意識した総合的な支援を行い、丁寧な評価を実施します。
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	○									・コロナの状況を見ながら、他者と触れ合ったり、グループを組み替えたりしながら適切な集団活動を行います。

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
適切な支援の提供（続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	○				18	1	0	1		
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	○			・個々に合わせた内容を話し合い、いろんな職員のアイデアを出し合って決めている。						
	6	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	○			・季節感も感じられるような内容を意識している。	18	2	0	2	・毎日の一とにて活動の様子を見るのが楽しみです。苦手なこと得意なこと楽しいことを偏りなく実施してくださっています。 ・毎日お当番を代わってさせてもらえたりして、工夫してある。 ・色々なことをして、体験を増やしてもらっている。	
	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援		○								・家庭での過ごし方をお聞きするなどし、個々にあった相談・助言を行います。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	○			・週案を基に支援の内容を話し合い役割分担を決めている。 ・クラスのホワイトボードに活動の内容や配置などをメモし、共有できるようにしている。						
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	○									
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	○			・クラスノートを作成し、記録したり話し合いをして次につなげることができるようにしている。						
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	○									

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	○									
	2	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）**地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	○									
関係機関との連携（続き）	3	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）**子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	○									
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有	○									
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	○									
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進		○								
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供		○		・機会の設定はあるが、コロナ禍ということもあり実施は十分でない。	8	2	3	7	・コロナ禍のため、現在は難しいができるように支援してくださっている。 ・コロナ禍で交流する機会がなかった。	・コロナの状況を見ながら、可能な範囲で実施していきます。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営			○	・コロナ禍のため、連絡はしていますが園の行事には参加は控えて頂いている。						
保護者へ	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	○				17	1	0	2		

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
の説明責任・連携支援	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	○				19	1	0	0		
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント･トレーニング等の支援の実施	○			・実施はしているが参加は少なかった。	16	2	0	2	・希望者だけの勉強会はあったが、みんながされているかは分からない。 ・コロナで中止になることが多かったが、任意での参加できるようになっている。	
保護者への説明責任・連携支援	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	○			・保護者の来園時や連絡ノートを通じて、子どもの様子はこまめに伝えるようにしている。	19	1	0	0	・おひさまの一とが活用できている。 ・個別面談以外で先生方と話す機会・時間はほとんどない。	・懇談以外でも相談してもらえるよう、配布物等でお知らせするようにします。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	○				18	1	1	0	・ご支援にとても感謝しております。 個別面談時のみ。相談、聞きたい事があっても、なかなか話す機会がない。	
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援		○		・コロナもあり　保護者同士の交流が持ちにくくなっている。	9	8	0	3	・保護者の方が来られる時病気などで行けない事があったり、コロナで集まりがなかったりし、LINEだけではコミュニケーションは取りにくい。 ・他の保護者に会ったのは運動会の時のみ。しかし、座る場所はクラスで決まっていたもののクラス単位で集まる事なくフリーだったため、同じクラスの保護者すら分からなかった。	
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	○			・今年度(現時点)の苦情件数は0件である。	13	3	2	2	・他児が我が子を、噛んだ、引っ掻いたと、いうことが続き、その子とは同じ空間にいないようにしてほしい。 ・一時的には改善されるが時間が経つと改善前の対応に戻っている。また問題点や苦情に対して先生方、全員で共有しているように思えない。	・苦情の受付体制があることを再度周知させていただきます。

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
（続き）	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	○				15	3	1	1	・連絡ノートで園での子供の様子がわかり助かりますが、意志の疎通には繋がっていないと思う。やはり会話の機会がない事で事務的なやり取りになっている印象。	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	○				16	2	0	2	・お便りで月の流れを教えていただけますが、ホームページの話題はなく、ホームページにも概要や予定が掲載されている事は知らなかった。	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	○				17	2	0	1	・その場で間違いに気づいたからよかったが、違う児童の支援計画を渡されたことがある。 ・他のお友達の物が入ってる事があった。	・職員の意識を再確認し、間違いを無くすよう複数でチェックを行うよう努めます。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	○			・マニュアルはあるが、保護者への周知の面では、徹底は出来ていない。 ・保護者への周知は不十分だと思う	18	1	0	1		・リスクに対する意識を高めるための訓練を実施したり、文書等で周知に努めたりします。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	○			・様々な場合を想定して訓練がなされている。 ・定期的な避難訓練を行い、時には職員に非告知で行うことで対応力を高めている。	20	0	0	0	かなりの頻度で避難訓練が行われていて大変心強いです、子供も避難することに慣れているといざという時にパニックにならないと思います。	
非常時等の対応（続き）	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	○			・今年度、全国的に痛ましい事件が保育所等で起きたことを踏まえ、更に研修などの実施が必要だと思う。						
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	○			・身体拘束等の適正化のための指針を作成した。						
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	○			・間違えのないように職員間で共有することや、調理員との協力でおぼんの色や名札など分かりやすいように工夫している。						

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	○			・終礼にて、状況報告だけでなく改善点まで情報共有するようにしている。						